



光る風

学校教育目標

よく考える子
力を合わせる子
明るく元気な子

三つの心

チャレンジする心
がまんする心
豊かな心

5月の生活目標：学習の準備をしっかりとしよう

あいさつは「未来のための貯金」

校長 藤井文則

新型コロナウイルスの感染防止のために長い、長い臨時休業となってしまいました。東小メールでもお知らせしましたとおり、県の緊急事態措置の延長を受け、富士見市全小・中・特別支援学校も、**5月31日(日)まで臨時休業を延長**することになりました。この期間における、学校からの様々なお願いや対応にも、保護者、地域の皆さまが心と力を合わせ、ご理解、ご協力いただいていること、心より感謝申し上げます。

今回の臨時休業のようなピンチの時に、状況を嘆きマイナスの方向にばかり思考を進めてしまうのか、ピンチだからこそ、自分を成長させようとプラスの方向に思考を向けるのかで人生は大きく変わると私は思っています。今回の事は、私たち人間が、より自分で正しい判断をして、より正しい行動を選択することの大切さを見直すよいきっかけになったのではないのでしょうか。そう考えると、この期間は、子供たちにとって、一緒に学んだり遊んだりする仲間や場所があることがどんなにありがたいことなのか…感謝の心を育てるよい機会だったととらえることもできます。当然、家族の大切さも実感できたことでしょう。臨時休業が終了する(あくまで予定ですが…)までの約3週間、ぜひ、さらに家族の絆を深め、心を育てる時間にしていただければと思います。私も若いときは、普段の生活の中であらたまって道徳的価値観について子供と話し合う機会はあまりありませんでした。その一つとして、友達や先生、その他にもたくさんの会えない人がいる今だからこそ、「あいさつ」について家族で考えていただければと思います。「あいさつ」はなぜ、大切なのでしょうか?元気にあいさつをするとお互いに気持ちがいい…とか、あいさつができないと自分の気持ちも表現できなくなる…とか、あいさつがなぜ大切なのか、今までにもたくさんの人の話を聞いてきたことと思いますが、臨時休業が予定通りあけたら6月2日のお話朝会では、こんな話をしたいと思っています。

さわやかなあいさつをされると気持ちがいいですね。自分の元気がないときに、友達のあいさつで元気が出たりした経験がある人も多くいると思います。毎日のあいさつをその場その場だけで考えているとわからないかもしれませんが、何年も何年も、続けた人と、そうでない人にはどんな差が出てしまうのでしょうか?さわやかなあいさつをする人には、いろいろな人が声をかけてきてくれるようになります。いろいろな人と友達になり、困っているときにも「どうしたの?」と声をかけてくれるようになるかもしれません。いろいろな人に話しかけられれば、今まで自分が知らなかったことを知ったり、自分一人では思いもつかなかったことを教えてもらったりするかもしれませんね。1日に1回しか話しかけられない人と、1日に10回話しかけられる人では1年でどんなに差がついてしまうのでしょうか?それが10年ならどうでしょうか?みなさんが今、しっかりとさわやかなあいさつができるようになる事は「未来のための貯金」なのです。自分一人で勉強するだけでは身につかない、人と人のつながりの中から手に入れる事のできる「知識」や「考え方」を「あいさつ」をすることで自然と手にすることができるようになるでしょう。毎日、毎日のあいさつの積み重ねが、みなさんの人生を明るく豊かにする「未来のための貯金」なのです。

※全校共通で道徳の宿題「あいさつについて」(緑のプリント)を出します。ぜひ、ご家族のどなたか「あいさつ」について、ご自分の経験をもとにお話をいただき、記入をさせていただきます!

私はこの臨時休業中、ご飯を食べなければ人間は死んでしまおうが、教育を受けなくても死にはしない…と思いました。しかし、それは人間を他の生き物と同じ物ととらえた場合であって、人間が人間らしく生きられるのは、教育があってこそ、学校があってこそ…と、再認識もしました。オンライン教育や個別教育でも子供は育つ…と考える人もいます。しかし、学校教育で社会性を身につけた人



たちが周りを支えているからこそオンライン教育は成り立つのです。今回の件で、学校制度が崩壊してしまい、オンライン授業が主流になったとしたら、学力の保障ができたとしても、いじめや差別をなくそうとする豊かな心は数十年後、崩壊に向かっていくことでしょう。学校が再開できたら、まず、すべきことは、学習の機会をしっかりと取り戻すこと…それと同じくらい大切なのは、コロナウイルスに関する差別やいじめを絶対にしないようにすることだと思っています。



今後も予定の変更等、ご迷惑、ご心配をおかけすることもあると思いますが、引き続きチーム水谷東として力を合わせてがんばっていきたいと思います。ご理解、ご協力をお願いいたします。

【学校教育目標】

知：よく考える子

徳：力を合わせる子

体：明るく元気な子

- ・学習習慣を身に付け、自ら進んで学ぼうとする子
- ・互いに学び合い、友達の意見を大切にしている子
- ・命・感謝・言葉の大切さについてよく考える子

- ・能動的感謝の心をもつ子
- ・自他を尊重し、相手のことを考えて行動できる子
- ・あいさつを通して望ましい人間関係を築ける子

- ・自らを鍛え最後まで粘り強く取り組む子
- ・自分と周りの人の健康・安全を守れる子
- ・進んで活動し、チャレンジする子

【目指す学校像】一人一人が生き生きと輝く学校

【学校経営方針】チーム水谷東で子供を育てる＝『和』を鍛える

学校、保護者・地域がそれぞれの立場で役割を果たすとともに、双方向の教育を推進し、地域に愛され、地域を愛する子供を育てる。

【本年度の重点】（抜粋）

○学ぶ喜び、確かな学力を育む教育活動の推進

- * 学び合い・話し合い・発表など児童の活動場面を多く作り、主体的・対話的で深い学びの実現を目指します！
- * 教職員全員で児童の「表現力」の向上について研修し、主体的な授業を実践すると共に自己肯定感の向上を目指します！

○豊かな心の育成と生徒指導の充実

- * 三つの心「がまんする心・チャレンジする心・豊かな心」の実践
- * 豊かな心の土台となる「あいさつ」「言葉遣い」について粘り強く継続して取り組みます！
- * 清掃活動を通して、仲間との協働性や感謝の心を育てます。

○健康教育の推進と体力の向上

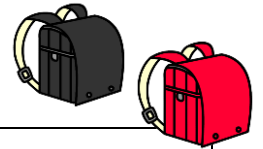
- * 体育授業を充実させ、外遊びの活性化に全校で取り組み、児童の体力向上を目指します！

○保護者・地域と連携し、信頼される学校づくりの推進

- * 家庭学習と読書活動について保護者・地域と連携しながら、さらなる充実を目指します！

6月の行事予定

6月の生活目標：ていねいな言葉づかいをしよう



1日	月	3時間授業(11:40頃下校)	16日	火	聴力検査(3年生)
2日	火	3時間授業(11:40頃下校) お話朝会※放送 一斉下校 発育測定(5・6年生)	17日	水	聴力検査(2年生) ノースマホ・ノーゲームデー
3日	水	給食開始 特別日課4時間授業 発育測定(3・4年生)	18日	木	聴力検査(1年生) クラブ アルミ缶回収
4日	木	特別日課4時間授業 発育測定(1・2年生)	19日	金	
5日	金	4時間授業 発育測定(たんぼぼ)	22日	月	
8日	月	全学年通常日課開始 視力検査(5・6年生)	23日	火	入間地区学力調査・国語(2・3年生)
9日	火	視力検査(3・4年生)	24日	水	
10日	水	視力検査(1・2年生)	25日	木	入間地区学力調査・算数(2・3年生) 保護者会(高学年)
11日	木	視力・聴力検査(たんぼぼ) 委員会	26日	金	埼玉県学力学習状況調査(4~6年生) 保護者会(中学年)
12日	金		29日	月	
15日	月	聴力検査(5年生)	30日	火	お話朝会※放送 保護者会(低学年・たんぼぼ) 東っ子くらぶ

※新型コロナウイルス感染予防のため授業参観は中止します。

※給食開始は現時点では6/3(水)再開の予定です。変更がある場合はメールで連絡します。